

平成27年度 索道安全報告書



第1 ロマンズリフト

第2 ペアリフト

第3 ペアリフト

第4 ロマンズリフト

第5 トリプルリフト

第6 高速カプセルリフト

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業（スキー場リフト運行）に対して、日頃のご利用とご理解、誠に有難うございます。

当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送の努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

湯の丸観光開発株式会社 代表取締役 峯村文博

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

◆ 社長及び役員は、索道施設及び職員を総合活用して輸送の安全を確保するための管理の方針その他の事業活動に関する基本的な方針を具体的に定め、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めなければならない。

◆ 社長、役員及び職員等は、次に掲げる安全に係る行動規範を理解し、輸送の安全確保に努めなければならない。

- ① 一致団結して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程(本規定を含む)をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めること。
- ④ 職務の実績に当たり、推測に頼らず確認を励行に勤め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いに努めること。
- ⑤ 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置を行うこと。
- ⑥ 情報は漏れのないよう迅速・正確に伝えること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な改革に取り組むように努めること。

(2) 安全目標

設備不具合による事故及び人身障害事故を発生させない。

3. 事故等の発生状況

(1) 索道運転事故(索道人身事故)

ありませんでした。

(2) インシデント(事故の兆候)

ありませんでした。

(3) 行政指導等

ありませんでした。

(4) 災害(地震や暴風雨、豪雪)

ありませんでした。

4. 輸送の安全確保の貯めの取り組み

(1) 人材教育

北陸信越運輸局の研修会、地区部会研修会等に出席受講しました。

(2) 緊急時対応訓練

毎年、シーズン前に救助訓練を実施しています。

(3) 安全のための投資と出資

- ① 第1リフト 索輪交換
- ③ 第4リフト 全握索機オーバーホール
- ④ 第5リフト 折返し滑車ベアリングオーバーホール
- ⑤ 第6高速カプセルリフト

握索機オーバーホール、押送チェーンオーバーホール

5. 利用者の皆様との連携

お客様の立場に立ったサービスの提供する為、より安全で信頼される索道をつくる為、お客様からのご意見ご要望を真摯に受止め、期待に応えられるよう努めてまいります。

〒389-0501

長野県東御市湯の丸高原

湯の丸観光開発(株) 索道係

TEL 0268-64-0400 FAX 0268-62-1312

E-mail info@yunomaru.co.jp